

平成28年度 第2回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会 【開催概要】

平成28年8月25日（木）19時より、東松島市役所202会議室において、市民委員14名およびアドバイザー企業6社が出席し、平成28年度第2回東松島市復興まちづくり計画市民委員会が開催されました。

【内容】

1. 報告事項
 - ①東松島市人口ビジョン・総合戦略について
 - ②東松島市人口ビジョン・総合戦略実施事業について
2. 意見交換 ～東松島市人口ビジョン・総合戦略実施事業について～
3. その他 今後の予定について



■意見交換 ～東松島市人口ビジョン・総合戦略実施事業について～

「東松島市人口ビジョン・総合戦略」に基づき主に平成28年度以降に実施予定の事業について、市の担当職員を交え、委員がグループに分かれて意見交換を行いました。事業に対して「市民が出来ること」「企業が出来ること」や、事業内容への意見・アイデア等について、市民からの目線で意見を出し合いました。

◇東松島市人口ビジョン・総合戦略実施事業について（一部意見を要略）

- ・「森の学校」は東松島市の象徴的なモデルである。各地区に、海・森・里等の地区の特色を活かしながらコミュニティスクールの整備を推進し、「教育が充実しているまち」としてのブランド確立を図ってほしい。
- ・企業はクラウドファンディング（インターネット等を通じた資金調達）のノウハウを持っている。東松島に投資した人は東松島のファンになる可能性が高いので、財源の確保と交流人口の拡大に向けて官民の連携・協力を進めたい。
- ・市内でも地区によって高齢化率に差があり、災害が起きた際の避難の支援体制等も地区により異なっている。高齢者になっても、住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせる支援体制（地域包括ケアシステム）の構築に向けて、地区の状況に応じた施策展開を望む。

※詳細は、別紙会議記録をご確認ください。

